

総務、産業、建設常任委員会  
報 告 書

令和 3 年 1 2 月 6 日

美 里 町 議 会

総務、産業、建設常任委員会

## 1. 政策研究に関する事項

### 「公共施設マネジメントについて」

## 2. 目的

持続可能なまちづくりを実現し、将来にわたり行政サービスの提供を維持していくため、公共施設のあり方について見直しを図り、適正な配置や効率的な管理運営を進めている取組について調査研究を行い、本町の公共施設管理、運営マネジメントの提言に繋げていく。

## 3. 経過

開催日	内 容
令和2年 2月17日	・調査研究テーマについて
3月10日	・今後の進め方について
4月15日	・防災管財課との意見交換
5月8日	・防災管財課との意見交換 ・県内他市町の取組について
5月28日	・コミュニティ施設、学校施設、公営住宅の長寿命化計画について
6月18日	・公共施設等総合管理計画の課題について
7月13日	・防災管財課との意見交換
8月5日	・町の取組の課題整理
8月28日	・議会懇談会での報告内容
9月10日	・議会懇談会での報告内容
11月19日	・議会懇談会での町民からの意見について
12月4日	・今後の進め方について
12月16日	・中間報告について
令和3年 2月18日	・国の動向等について
3月26日	・先進自治体の取組について
4月22日	・企画財政課との意見交換

7月6日	・先進地視察研修について
7月29日	・先進地視察研修の所感
8月10日	・先進地視察研修の報告書作成
9月21日	・議会懇談会の資料作成
10月22日	・防災管財課との意見交換
11月5日	・議会懇談会での町民からの意見について
11月16日	・政策提言のまとめについて
11月25日	・政策提言のまとめについて

#### 4. 政策提言

本常任委員会において、本町、先進自治体の取組を調査し、先進地視察における研修、討議の結果、以下のとおり提言する。

##### (1) 施設の管理、活用方針

- ① 各施設の利用状況や管理、そして類似施設ごとのデータベース管理をすること。
- ② 地域住民や施設利用者から重視すべき点や必要な機能など意見を聴取し、利便性向上なども視野に入れた利用方法の検討を進め、個別施設ごとの利用方針を策定すること。
- ③ 民間の知識やノウハウを活用することでサービスの向上やコストの削減が見込まれる施設については、そのメリット、デメリット、公的関与の必要性等を検証した上で、指定管理者制度の導入、民間施設への移行、PPP（公民連携）、PFI等の活用を検討すること。

##### (2) 町民との情報共有

- ① 公共施設の利用頻度や維持管理コストなどの現状や課題について整理集約し、町の広報紙やホームページ等で情報発信して「見える化」を図ること。
- ② 財政状況、公共施設更新等の運営課題を整理し、町民と問題意識の共有を図るため、住民アンケートや町政懇談会等を実施して計画を公開すること。

(3) 長期に渡る推進体制

- ① 公共施設総合管理計画推進本部・幹事会を定期的に開催すること。
- ② 計画期間が長いため、専任組織体制の構築や所管する担当職員の増員を検討すること。
- ③ 持続可能な公共施設の維持管理をするため、長期的な財政計画を策定し、その財源の確保を図ること。

(口述)

公共施設等マネジメントは、管理運営費を見直し財源を捻出すること、つまり予算配分を整え、財政計画と連動して老朽化対策を遂行し、実行力のある公共施設マネジメントを進めて行かなければなりません。

公共施設の維持管理は、財政の観点からや経営的な視点、思考が求められます。住民サービスをどのように維持継続させていくのかその判断が強く求められます。

人口減少や高齢化社会、多様性と持続性を求められる社会情勢に今後あるべきまちづくりをどう進めて行くのか、町の総力を上げて対応していかなければならない取り組みと考えます。